

日 本 史

(問 題)

2019年度

〈2019 H31130015 (日本史)〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の文章を読み、問1～8に答えよ。問1～2については、それぞれの解答を記述解答用紙に記入せよ。問3～8については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

古代国家による地方支配においては、画一的かつ集権的な体制を最初から敷くことができたわけではない。

大友皇子は天智天皇と伊賀の地方豪族の娘である伊賀采女との間に生まれ、また、天武天皇と筑紫の地方豪族の娘である宗像采女との間に生まれた高市皇子は壬申の乱において活躍したように、王権は地方豪族との関係を深めながら権力を強化していった。そして奈良時代、養老令の後宮職員令には、「其れ采女を貢がむには、郡の **A** 以上の姉妹および女の形容端正なる者を、皆、 **B** 省に申し、奏聞せよ」とあるように、郡司の姉妹や娘が天皇のもとに出仕する制度が整備された。

地方支配においては、中央から国司が派遣される一方、郡司は地方豪族から任じられた。郡司の任用にあたっては、選叙令には「性識清廉にして、時務に堪える者を取」るようにと書かれている程度である。しかし、735年に「畿内・七道の諸国は、国擬(1)を除く外、別に難波朝廷(2)よりこのかたの譜代長大なる四、五人を簡びて副ふべし」とされたと **C** にあり、国家によって初めて「譜代」という任用基準が明確に示された。さらにその後、798年には「譜代」を重視する基準を廃して、舍人などとして中央に出仕した経験のある者を任用するように改められた。

その一方で、国司による地方支配は9世紀以降強化されていき、10世紀には暴政を訴えられる者も出るようになった。

(1) 国擬…国司による推薦。

(2) 朝廷…朝廷に同じ。

問1 空欄 **B** にあてはまる、臣下の上表を天皇に伝達するなどの役割を担った省の名称を漢字で記せ。

問2 空欄 **C** にあてはまる、この時代について記述した正史の名称を、漢字で記せ。

問3 下線部 a に関連して、壬申の乱の際に大海人皇子は、息子の高市皇子に対して次のように述べたという。

「近江朝廷では、左右大臣や智謀に優れた群臣がともに謀を行っている。今、自分とともに事をはかる者がいない。ただ、年若い子どもがいるのみである。」

こうした状況の中で大海人皇子が勝利したことには、その後の王権のあり方を考える上で重要な意味があった。では、壬申の乱とその意義について述べた文として正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 大友皇子は近江朝廷の中で孤立していた。
- イ 高市皇子は近江朝廷と内通していた。
- ウ 天智天皇を支えた有力中央豪族の多くは大友皇子に従った。
- エ 大海人皇子は西国の地方豪族を軍事動員することで乱に勝利した。
- オ 大海人皇子は即位の後、有力中央豪族の意向を重視して政権をになった。

問4 下線部 b について述べた文として、正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 持統天皇の命令でつくられた。
- イ 藤原仲麻呂によって編纂された。
- ウ 刑部親王によって施行された。
- エ 清原夏野らによって官撰の注釈書が編集された。
- オ 私撰の注釈書を『令義解』という。

問5 空欄 **A** にあてはまる語として、正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 少輔 イ 少領 ウ 大弁 エ 大貳 オ 介

問6 下線部 c について述べた文として、正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 有能な郡司は、しばしば他の地域に転任した。
イ 令の規定では、好人物であるか否かよりも経験を任用基準として重視するとしている。
ウ 735年の規定により、国司の親族であることが任用基準として重視されるようになった。
エ 798年の規定により、天皇との関係性が任用基準として重視されるようになった。
オ 9世紀以降、郡司の中から国司が任じられるようになった。

問7 下線部 d にあたる時代の天皇として、正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 推古天皇 イ 聖武天皇 ウ 欽明天皇 エ 孝徳天皇 オ 皇極天皇

問8 下線部 e に関連して、以下の史料について述べた文として、正しいものはどれか。一つ選べ。

尾張国郡司百姓等解し申し、官裁を請ふの事

裁断せられむことを請ふ、当国の守 **D**、三箇年の内に責め取る非法の官物、并せて濫行横法三十一箇条……

一、裁断せられむことを請ふ、例筭の外に三箇年の収納、略に以て加徴せる正税四十三万二千二百四十八束が息利の十二万九千三百七十四束四把一分の事……

一、裁断せられむことを請ふ、**D** が子弟郎等、郡司百姓の手より雑物等を乞ひ取るの事……

一、裁断せられむことを請ふ、**D**、京より下向する度毎に、有官・散位の従類、同じき不善の輩を引率するの事……

……仍て具さに三十一箇条の事状を勅し、謹みて解す。

永延二年十一月八日 郡司百姓等

ア 空欄 **D** にあてはまる人物は藤原陳忠である。

イ 空欄 **D** の人物は、定例の出挙の他にも、加徴した正税の利息分の徴収を行ったと非難されている。

ウ 空欄 **D** の人物は、現地の人びとを感化して悪人を増やしたと非難されている。

エ 空欄 **D** の人物は、意見封事十二箇条を提出して郡司・百姓等の訴えに対抗した。

オ 空欄 **D** の人物のような国司は受領と呼ばれ、朝廷の許可なく任国を世襲的に継承した。

Ⅱ 次の史料を読んで、問1～8に答えよ。問1～5については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。問6～8については、解答を記述解答用紙に記入せよ。

正和五年、高時時十四歳將軍家ノ執権ス。文保元年三月、任相模守。頗ル亡氣^{すこぶ}(1)ノ躰ニテ、將軍家ノ執権モ叶イ難カリケリ。サレ共、^a武蔵前司泰時ノ時ヨリ、代々政道正直ニ行ヒ置タリケレハ、^{かの}彼内管領長崎入道円喜ト申ハ、正応ニ打レシ平左衛門入道カ甥^{おわし}光綱子、又高時カ舅秋田城介時顯、彼ハ弘安ニ打レシ **A** 入道覚真カ舎弟、加賀守顯盛カ孫ナリ、彼等二人ニ、貞時、世事^よ(2)申置タリケレハ、申シ談シテ形ノ如ク子細ナク年月送ケリ。文保二年、当今御位ヲスヘラセ^{おわし}(3)給テ、今度ハ又、後宇多院ノ宮、同二月二十六日御位ニ即^つセ給。先帝ヲハ萩原院ト申。当今^{ちかごろ}ハ近比ノ明王ニテ御座シケル程ニ、御政モ目出テ、後三条院ノ延久ノ例ニ任テ **B** ヲ置テ、直ニ政断ヲ聞食ス。賢王ノ聞ハ渡セ給ケレハ、関東ノ政道ハ正躰無カリケレハ、アハレ公家ノ御世ニヤ帰ランスランナト、諸人申ケリ。…(中略)…高資、政道不道ニ行フニヨリ、武威モ輕ク成、世モ乱レソメテ、人モ背キ始シ基ナリケリ。爰カ、ル折ヲ得テ、内裏ノ近習月卿雲客、ヨリヨリニ主上ヲ勸メ申ス事アリ。平氏天下ヲ取テ廿余年、源氏世ヲ取ル事^{おほしめ}実朝大臣マテハ三十八年也。承久ヨリ前後百七十余年、武家天下ヲ取ル事^{おほしめしたち}口惜ク思食レシヤ。思召立テ、関東ノ正躰ナキ折節、亡サセ給テ、公家一統ニ成サセ給テ、国土ヲモ治、民ヲモ御助有ヘシト申ス。帝、時ノ至ラヌ事ヲト思食テ用イ玉ハサレトモ、連々申ケレハ思食立ケルトカヤ、近習ノ人々、山門、三井寺、畿内ノ輩^{こゝに}、サルヘキ重代ノ侍共メシ集ラレケル程ニ、正中元年九月廿三日、事顯テ、土岐十郎源頼時、丹治比ナント申者共、京都ニテ誅セラレケリ。…(中略)…同十月、後伏見院一宮、御位ニ即セ給。則チ大嘗会行レケル。同二年春、先帝ヲハ **C** 国へ遷シ奉リ、宮々ヲハ国々へ下シ玉フ。今年改元アツテ正慶ト号ス、然レトモ元弘年号ヲソ追ケル。…(中略)…其勢五万騎上洛シテ、彼城ヲ賁サス。吉キ地ナリケレハ、左右ナク打落サレサル程ニ、先帝ヒソカニ **C** 国ヲ出給テ、…(中略)…都へ寄ス事十三度、毎度打負テ叶ハサル程ニ、東国ヨリ上ル武士ノ中、源 **D** ト云人アリ。右大將頼朝曾祖父義家朝臣子ニ源義国後胤也。昔ヨリサルヘキ勇士也ケレハ、国ノ護トモ成ヘキ仁躰^{まもり}(4)也。伯耆ヨリ偏ニ憑^{ひとえ}ミ被思食由仰セラル。其時、**D**、且ハ頼朝ノ跡ヲモ興サン、且ハ国ノ静謐ヲモ思ヒ、民ノ煩^{わづらい}ヲモ息^{やす}メント思テ、則チ領掌申テ、丹波国篠村ニ馳セ帰テ **E** ヲ攻ム。
(『保暦間記』)

(1) 亡氣…死期に近いこと。転じて虚弱で病気がちであること。

(2) 世事…世の中のこと。転じて政治のこと。

(3) スヘラセ…讓位する。

(4) 仁躰…人物。

問1 下線部 a についての説明として誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア 北条義時の子である。
- イ 執権に在任中、正嘉の大飢饉が起こった。
- ウ 承久の乱に際し、叔父の時房とともに京都に攻め上った。
- エ 御成敗式目の制定に際し、弟重時にその趣意を説明する書状を送った。
- オ 有力御家人や実務官僚11人から成る評定衆を設置した。

問2 空欄 **A** にはある人物の名が入るが、その人物に相当する人名の姓名はどれか。

- ア 三浦泰村 イ 和田義盛 ウ 竹崎季長 エ 安達泰盛 オ 平頼綱

問3 下線部 c の時期の間の出来事にあてはまらないものはどれか。一つ選べ。

- ア 問注所の設置 イ 連署の設置 ウ 奥州藤原氏の滅亡
エ 壇ノ浦の戦い オ 和田合戦

問4 下線部 d は、下線部 b の人物が組織したこの時期特有の社会集団を指していると考えられる。これに関する説明として誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア その活動の様子は、『峰相記』などに描写されている。
イ 異類異形と呼ばれる奇抜な装いで活動する者も多かった。
ウ 商品流通経済の発展とともに富を蓄えた荘官や名主、商工業者などもいた。
エ 没落した御家人や新興の武士たちとも連携して活動した。
オ 鎌倉幕府の命に従って荘園領主を攻め、年貢などを奪取した。

問5 空欄 に入る旧国名はどれか。

- ア 佐渡 イ 隠岐 ウ 讃岐 エ 阿波 オ 壱岐

問6 空欄 には、下線部 b が設置した機関の名前が入る。この機関の名称を漢字三文字で答えよ。

問7 空欄 に入る人名の氏名のうち、名のみを漢字で答えよ。

問8 空欄 に入る地名を漢字で答えよ。

Ⅲ 次の文章と史料を読み、問1～9に答えよ。問1・2については、それぞれの解答を記述解答用紙に記入せよ。問3～9については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

18世紀末以降、欧米諸国の艦船が日本の近海へ接近するようになると、江戸幕府はそれらの艦船への具体的対応を求められると同時に、自らの対外政策について明確な説明を迫られることになった。その説明の必要から生まれたのが、外国との関係を通信^a2か国と通商^b2か国に限定することこそが祖宗からの法であるという観念、いわゆる鎖国祖法観である。^b1792年にはロシア使節が日本人漂流民を送還するため根室に來航し、通商関係の樹立を求めた。^c当時の老中はロシアとの紛争回避のため、長崎の入港許可証を渡していったん帰らせる。しかし、のちにその入港許可証を持参して來日した^d A に対しては、幕府は「祖法」を理由に挙げてその通商要求を拒絶した。このような幕府の場当たりの対応は、^d1804年以降、ロシアとの間で軍事的衝突を含めた対外的危機を引き起こし、緊張関係の緩和までの間、幕府はその対策に迫られた。

その後も、対外関係の危機的状況は続く。次の史料は、ある外国船の來航時に起きた事件の翌年に、來日したオランダ商館長がその事件の真相について伝えた、幕府への報告書の一節である。外国船の船籍を誤って伝えているが、それ以外の情報は正確であるという。

[史料]

エケレス(1)国の内シンガポール島の日記(2)に、去九月七日、^e天保八年酉八月八日に當る、唐国広東よりの書状に記しこれ有るモリソンと申すエケレス船日本え向け仕出し候始末申し上げ候、
右の主意は、第一漂流の日本人七人御当地え帰国致させたとの趣に候えども、内実は商売願のため、船仕出し申し候由、(中略)右仕出しの船は、エケレスの商館より江府(3)え向け仕出し、(中略)江府近海え至り候ところ、石火矢(4)を打ち懸けられ候えども、場所見繕い碇を入れ滞船いたしおり候ところ、夜中に石火矢四挺浜迎え備え方これ有り、曉方に至り本船え向け放出の内、一丸は船にあたり候えども、幸いにして一人も手負これ無く、さりながら直ちに碇を揚げ薩州え向け出船いたし候処、(中略)鹿児島より軍卒百人余も出張これ有り、鉄炮・石火矢等打ち放たれ候えども、少しも船中に別状これ無く候。右船は軍船にてこれ無き故、武器等の備えもこれ無く候ところ、^f右様理不尽の振る舞い大いに難渋いたし候えども、終にはその場を逃れ、アマカワ(5)え帰船いたし候、

右の趣、カヒタン(6)此の節渡來し候者よりこれを承り申し出候につき、御内々に書取をもって申し上げ候、以上、

戊(天保九年)六月

通詞目付

惣連印

大小通詞

(1) エケレス…イギリス (2) シンガポール島の日記…シンガポールの英字新聞シンガポール・フリー・プレス。

(3) 江府…江戸のこと (4) 石火矢…大砲 (5) アマカワ…マカオ (6) カヒタン…オランダ商館長

この事件の後も幕府は外国船への対応方針をすぐには変更せず、むしろこの事件について幕政を批判したとして渡辺崋山のグループを罰した。しかし、隣国で大国の清とイギリスとが戦争を始め、しかも清側が劣勢という新情報が、長崎に入港したオランダ船によって伝えられたのは、そのわずか7ヶ月後のことであった。このアヘン戦争の衝撃をうけて、幕府は、武蔵の徳丸ヶ原で^g B に西洋砲術の演習をおこなわせ、その直後老中を中心とした幕政改革を開始する。もちろん、その対外政策も転換を余儀無くされていくのである。

問1 空欄 A に入る人名を答えよ。

問2 空欄 B に入る人名を漢字で答えよ。

問3 下線部 a について述べた文として誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア 朝鮮は、日本の新将軍の就任を祝う通信使をたびたび派遣した。
- イ 対馬藩に仕えた朱子学者の雨森芳洲は、朝鮮との外交に活躍した。
- ウ 朝鮮を対等な国として位置づけるため、19世紀の通信使は対馬への派遣となった。
- エ 琉球は将軍の代替わりごとに慶賀使を、琉球国王の代替わりごとに謝恩使を派遣した。
- オ 江戸へと参府する琉球使節は、異国風の服装や髪型を強制された。

問4 下線部 b の際に送還された人物はどれか。一つ選べ。

- ア 大黒屋光太夫 イ 浜田彦蔵 ウ 中岡慎太郎
- エ 中浜万次郎 オ 音吉

問5 下線部 c の人物が老中であった時期の政策に該当するものを二つ選べ。

- ア 出版統制令により山東京伝を処罰 イ 関東取締出役の設置
- ウ 南鑑二朱銀の発行 エ 公事方御定書の制定
- オ 人足寄場の設置 カ 上知令の発令

問6 下線部 d の時期の出来事に該当しないものを二つ選べ。

- ア 択捉航路を開拓した淡路の商人高田屋嘉兵衛が、ロシアに抑留された。
- イ 幕府は、間宮林蔵に樺太を探索させ、樺太が島であることを確認した。
- ウ 幕府は、北国郡代の新設を構想し、盛岡・弘前兩藩を警備に動員しようとした。
- エ 幕府は、松前藩と蝦夷地をすべて直轄にして松前奉行の支配のもとにおいた。
- オ 幕府は、近藤重蔵・最上徳内らに「大日本恵登呂府」の標柱を立てさせた。
- カ ゴローウニンが国後島で捕縛され、2年余りのあいだ松前に監禁された。

問7 下線部 e に起きた出来事として正しいものはどれか。一つ選べ。

- ア 尊号一件 イ フェートン号事件 ウ 英捕鯨船員の常陸大津浜への上陸
- エ 大塩平八郎の乱 オ 三方領地替え反対一揆

問8 下線部 f の背景となった法令はどれか。一つ選べ。

- ア 文化の薪水給与令 イ 天保の薪水給与令 ウ 異国船打払令
- エ 旧里帰農令 オ 棄捐令

問9 下線部 g に関連して述べた文として誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア 三河国田原藩家老の渡辺崋山は、その著書『戊戌夢物語』が問題とされた。
- イ 渡辺崋山には画家としての才能もあり、国宝の鷹見泉石像が著名である。
- ウ 渡辺崋山や高野長英は、尚齒会という勉強会に参加していた。
- エ 町医者で蘭学者だった高野長英は永年処に処せられ、のち自殺した。
- オ 幕府は渡辺崋山らが小笠原への密航を計画していたという容疑を捏造して彼らを捕らえた。

Ⅳ 次の資料A～Cを読んで、問1～7に答えよ。問1・2は、解答を記述解答用紙に記入せよ。問3～7については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

A

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

B 余は日露非開戦論者であるばかりでない。戦争絶対的廃止論者である。戦争は人を殺すことである。そうして人を殺すことは大罪悪である。そうして大罪悪を犯して個人も国家も永久に利益を収めようはずはない。(中略)もし世に大愚の極と称すべきものがあれば、それは剣を以て国運の進歩を計らんとすることである。

近くはその実例を二十七八年の日清戦争において見ることができる。二億の富と一万の生命を消費して日本国がこの戦争より得しものは何であるか。僅少の名誉と 1 伯が侯となりて彼の妻妾の数を増したることのほかに日本国はこの戦争より何の利益を得たか。その目的たりし朝鮮の独立はこれがために強められずしてかえって弱められ、……

C 帝国ハ現下ノ急迫セル情勢特ニ米英蘭等各国ノ執レル対日攻勢「ソ」聯ノ情勢及帝国国力ノ弾撥性等ニ鑑ミ「情勢ノ推移ニ伴フ帝国国策要綱」中南方ニ対スル施策ヲ左記ニ依リ遂行ス

一、帝国ハ自存自衛ヲ全フスル為対米(英蘭)戦争ヲ辞セサル決意ノ下ニ概ネ十月下旬ヲ目途トシ戦争準備ヲ完整ス

二、帝国ハ右ニ並行シテ米、英ニ対シ外交ノ手段ヲ尽シテ帝国ノ要求貫徹ニ努ム

三、前号外交交渉ニ依リ十月上旬頃ニ至ルモ尚我要求ヲ貫徹シ得ル目途ナキ場合ニ於テハ直チニ対米(英蘭)開戦ヲ決意ス

問1 資料Aは、雑誌『世界』1946年5月号に掲載された「超国家主義の論理と心理」の一部である。この論文の著者はだれか。氏名を漢字で記せ。

問2 資料Bは、1903年6月10日の『万朝報』に掲載された文章の一部である。その筆者はだれか。氏名を漢字で記せ。

問3 資料Aにある神道祭天古俗説とは、1892年に発表された「神道は祭天の古俗」という論文に由来する。その著者は次のうちだれか。

ア 津田左右吉 イ 柳田国男 ウ 田口卯吉 エ 久米邦武 オ 三宅雪嶺

問4 資料Aにある罌堂とは、次のうちだれのことか。

ア 板垣退助 イ 犬養毅 ウ 尾崎行雄 エ 中江兆民 オ 丸山幹治

問5 資料Aで指摘されている歴史上の諸問題と用語に関する以下の説明のなかで、誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア 大日本帝国憲法の条文と教育勅語には、「国体」という語が用いられている。
- イ 教育勅語は、1948年、衆議院では、その「排除」が、参議院では、その「失効」が決議された。
- ウ 美濃部達吉は、国家法人説に則って天皇機関説を唱え、明治末～大正初期に、天皇主権説を唱える上杉慎吉と論争をおこなった。
- エ 「国民精神」という言葉は、国民精神総動員運動以前から、詔書のなかで用いられている。
- オ 1935年の天皇機関説排撃運動では「国体明徴」が強調され、これをうけて岡田啓介内閣は「国体明徴」に関する声明を2度出した。

問6 資料Bの 1 に該当する人物は、次のうちどれか。

- ア 伊藤博文 イ 井上馨 ウ 桂太郎 エ 陸奥宗光 オ 山県有朋

問7 資料Cは、御前会議で決定された「帝国国策遂行要領」の一部である。これに関連する国内外の動向の説明として、誤っているものをすべて選べ。

- ア 1941年12月8日の開戦以前に、開戦の決定にかかわる御前会議は、計4回おこなわれた。
- イ 文中の「情勢ノ推移ニ伴フ帝国国策要綱」は、1941年7月の御前会議で決定された要綱である。
- ウ この御前会議の後、日本軍の仏領インドシナ南部進駐がおこなわれた。
- エ この御前会議以前に、関東軍特種演習が実施された。
- オ この御前会議に出席した首相は、東条英機である。
- カ 12月8日の開戦以前に、ローズベルトとチャーチルが会談し、領土不拡大、民族自決などの諸原則を宣言する大西洋憲章が発表された。

V 次の文章を読み、問1～4に答えよ。問1は解答を記述解答用紙に記入せよ。問2～4については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

非軍事化・民主化を基調とするGHQの初期占領政策は、冷戦の激化にともなって大きく転換し、1950年前後から「逆コース」と呼ばれる反動化の動きが顕著になった。これに対して、51年には、日本社会党につづいて、日本労働組合総評議会（総評）が、行動綱領において^a平和4原則を定め、日本教職員組合は、「教え子をふたたび戦場に送るな」をスローガンに掲げて平和教育を推進した。51年の日米安全保障条約（安保条約）調印と翌年の日米行政協定の調印にともなって、各地に米軍基地が新設・拡張されていった。これに対して、52年から石川県の^b1村（当時）で、試射場新設に対する反対運動が始まり、その後、基地反対運動は全国にひろがった。また、1954年、アメリカのビキニ水爆実験による第五福竜丸の被爆を機に、原水爆禁止運動が高まった。

1957年に成立した岸信介内閣は、アメリカとの安保条約改定交渉に入り、安保条約改定に批判的な勢力を抑えこむために、教員への管理を強化する勤務評定（勤評）の実施や、警察官の職権を強化する2の改定をはかった。これに対して反対運動が高まりをみせ、勤評は反対を押しきって実施されたが、2の改定は阻止された。さらに、59年には安保条約改定阻止国民会議が結成され、60年1月の新安保条約調印に対する批判が強まるなかで、同年5月岸内閣が、警察官を導入して反対する野党議員を排除し、自民党単独で条約批准を強行採決すると、国民の批判はいっきよに高まった。6月、新安保条約は自然成立となったが、岸内閣は、条約発効後に総辞職した。

安保闘争後、運動をになった政党・労働組合・全学連などの諸団体は分裂・対立を深め、社会運動は後退したが、1965年、アメリカ軍の北ヴェトナムへの爆撃（北爆）を機にヴェトナム戦争に抗議する運動（ヴェトナム反戦運動）が起こり、鶴見俊輔・小田実らが呼びかけて結成された3のような無党派の市民運動がひろがりを見せた。また、1960年代後半から70年代にかけて、大気・水質汚染、水銀中毒、食品公害、薬害などによる公害被害者の救済と補償、開発反対や自然保護を求める運動など、さまざまな市民運動・住民運動が起こり、73年には、その数は3000以上におよんだといわれる。

問1 空欄1・2に該当する語を漢字で、3に該当する語を漢字仮名まじりで、記入せよ。なお、3は略称（通称）で答えてもよい。

問2 下線部aに該当しないものはどれか。一つ選べ。

- | | | |
|------------|----------|--------|
| ア 全面講和 | イ 朝鮮戦争反対 | ウ 中立堅持 |
| エ 軍事基地提供反対 | オ 再軍備反対 | |

問3 下線部bの原水爆禁止運動などの平和運動や、その後の核実験・核兵器に関する条約についての説明のうち、誤っているものはどれか。一つ選べ。

- ア 1955年には、広島で第1回原水爆禁止世界大会が開催された。
- イ 1955年には、ビキニ水爆実験を契機に核戦争から子どもを守ろうと、日本母親大会が開催された。
- ウ 原水爆禁止運動は、1963年には政党間の対立などから分裂した。
- エ 1963年、アメリカ、イギリス、ソ連の3国が、部分的核実験停止条約を締結した。
- オ 1997年には、国連において、核兵器禁止条約が多数の国の賛成を得て採択された。

問4 下線部 c の公害病のうち、水俣病に関する事項A～Eを時代順に並べると、正しいものはどれか。

- A 政府は水俣病を公害病であると認定した。
 - B 石牟礼道子著『苦海浄土 わが水俣病』が刊行された。
 - C 新潟水俣病が発生したことが公表された。
 - D 熊本地裁は、水俣病訴訟の裁判において、患者側勝訴の判決をくだした。
 - E 水俣で起きた原因不明の「奇病」が、水俣病として公式に確認された。
- ア A→E→C→B→D イ B→E→C→A→D ウ B→C→E→D→A
エ E→A→C→D→B オ E→C→A→B→D

〔以 下 余 白〕

日 本 史

(記述解答用紙)

注 意

1. 受験番号（算用数字）・氏名は指示に従ってただちに所定欄に記入し、それ以外に記入してはならない。
2. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
3. 解答はHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで書くこと。
4. 試験終了時には、この解答用紙を裏返して机の上に置き、指示を待つこと。

〈2019 H31130015 (日本史)〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

〈2019 H31130015 (日本史)〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

I

問 1	省
問 2	

I

--

II

問 6	
問 7	
問 8	

II

--

III

問 1	
問 2	

III

--

IV

問 1	
問 2	

IV

--

V

問 1	1	
	2	
	3	

V

--